

# 求職者の皆様へ

Interview

## 働く私たちが 「しあわせに生きることを大切に

私は、10年間急性期病院に勤務していました。その経験の中で「目の前の人に最期までしあわせに生きてほしい」というねがいを看護で表現できる場所を作りたいと考え、Life&Comを創業しました。

ひとりひとりの人生や暮らしに向き合い・寄り添う看護は、とても尊く、やりがいがあります。一方で、暮らしの場での看護は、地域に暮らす方々の全人的な人間理解と暮らしや生き方を尊重する姿勢が求められます。日々悩み・日々学びながら真摯に看護に取り組む姿勢が、私たちをひとりの人としても、看護師としても大きく成長させてくれます。



Life&Com代表理事  
柳澤 優子

私たち看護師は、患者さんとの「出会い・関わり・別れ」を通して成長していきます。目の前の人への力になれる時、利用者さん・ご家族に心から喜んでもらえた時、心からの感謝をいただけた時、少し自信を持つことができ、さらに看護を磨いていく。その看護の積み重ねが、誰かの力になれる大きな糧となります。「看護師になってよかった」と思える出合いを重ね、誇りを持って仕事を続けることが、目の前の人への力や、地域や社会

への貢献につながります。

弊社には、臨床経験の少ない20代の看護師、子育てと両立して働く看護師など、多様なキャリアを持つスタッフが在籍しています。看護業界は約9割が女性。新卒や臨床経験が少なくても訪問看護にチャレンジできるように、妊娠・出産、育児、介護など、さまざまなライフイベントがあってもいきいきと働き続けられる職場環境づくりに挑戦しています。

## 子育てと仕事を両立しやすい職場 「お互い様」の精神がある



2022年入社／理学療法士／8歳・5歳の母  
MARIE



2022年入社／看護師／7歳・4歳の母  
YUKINE

MARIE Life&Com はとても子育てをしやすい環境ですね。夏休みに子どもを連れてきていいとか。

YUKINE そう!事務所の2階に集まって、子どもたち同士で遊んでいます。その間に親は訪問看護に行くという(笑)

MISA 見てくれている事務のYUKOさんたちが一番大変だね。

MARIE たしかに〜。

YUKINE 申し訳ないと思いつつ、本当に助かってます。

YUKO 上の子たちが見てくれているのでそうでもないよ。どうしても保育園や学校の長期休暇って、働くときにネックになるからね。

YUKINE 子どもたちが小さいと、やっぱり自分の目の届く場所にいてくれると安心できるし、本当に助かっています。

MARIE それと、子どもたちの熱発などの



2021年入社／看護師／9歳・7歳・4歳の母  
MISA



2020年入社／事務／15歳・13歳の母  
YUKO

急な休みも、「お互い様」って分かっているから言いやすいし、頼みやすい雰囲気があります。

YUKINE その結果、仕事もしやすいですね。「訪問看護」初心者という人も多くて悩むこともあるけど、話しやすい社風だから相談もしやすい。

MISA 病院だと、その場所にドクターも、リーダー的な人も、他の専門家もいるから、担当が変わったり、引き継いだりできるけど、

利用者さんの自宅だからできることに限りがあるもんね…。

YUKINE 1人の責任は重くなるけど、みんなが助けてくれると思うと安心できる。事務所に戻ってすぐ相談したり、話したりできる雰囲気はありがたいな。

## フラットな社風のなか、 お互いに助け合いながら気持ちよく働いています

病院に勤務している頃から「訪問リハ」「訪問看護」に興味がありました。病院と比べて利用者さんのためにやれることも多いんじゃないかというのもありましたし、正直、給料がよいイメージもあったので(笑)。

実際に訪問リハに携わってみて感じるのは、利用者さんの中には「自分は何もできない」と落ち込まれている方が多いこと。常に私と利用者さんとの1対1であるため、リハビリへのモチベーションを生むにはどう働きかければいいのか悩むこともあります。うまく伝えることができ、リハビリに挑戦され始めることがやりがい。リハビリを通じて利用者さんが少しずつ前向きになり、表情が明るくなっていくと本当にうれしいですね。

会社の雰囲気はみんな和気あいあいです。男性も多く働いていて、上下関係が気にならず、フラットな雰囲気。相談や声掛けをしやすい社風があります。また、訪問についてきちんとインセンティブ(歩合)で評価してもらっていることもあり、スタッフのやる気があります。「誰か新規で訪問に行ける?」と聞かれた場合も全員が「行けます! がんばります!」と前のめりになっていて、お互い気持ちよく仕事ができる環境だと思っています。

これからの目標としては、周りのスタッフが、今以上に「働いてよかった」と感じられる会社になること。そのために、後輩との関係づくりに力を入れたいですね。未来の後輩たちには相談しやすい、話し掛けやすい先輩になって接していけたらと思っています。

2020年入社／理学療法士  
HONEY



## 未経験だったものの、憧れの「訪問看護」業界へ 自分の成長がうれしい!



以前は訪問入浴の仕事をしていたのですが、訪問入浴は「介護保険」の範囲内のため看護師でも医療行為ができません。何かあったら訪問看護の看護師を呼ぶ必要があり、「同じ資格なのに、何もできない」といった悔しさがありました。そこから「訪問看護」に憧れを持つように。ただ、臨床経験が長い方がされるケースが多いため、求人サイトでLife&Comに応募しようとするとうサイトの担当者に「経歴的に難しい」と断られてしまいました。しかしどうしても諦めきれなくて、直接会社に連絡を取ったらその場で採用! 「自分が認められた」と、思わず泣いてしまいました(笑)。

実際に訪問看護の仕事を始めると、その人の人生に深く向き合い、気持ちが沈むこともあります。その一方で「自分はこれだけ人のた

めに悩めるんだ」と驚くことも。自分自身の成長が楽しくて仕方ありません。また、私の後ろには会社のメンバーが支えてくれているというのも心強いです。利用者さんのところへ行く時は1人ですが、後ろでみんなと一緒に考えてくれることが仕事のモチベーションにもなっています。

Life&Comに入社した当時「看護師免許を持っている素人」同然だった私。先輩の背中を見ただけで精一杯だったものの、ひとつひとつ吸収し2年間やってきました。「訪問看護」は若い世代にとってハードルが高い職種かもしれませんが、でも私は肩書きや経験がなくても勇気を出して飛び込むことができました。一緒に悩んで、一緒に成長できるいい職場です。ぜひ共に働きましょう!

2021年入社／看護師  
NATSU



公式サイトで採用情報を詳しく紹介しています。

個別的・創造的な看護を考えられること、目の前の人にとっての最善をみんなで考えていけること。看護師として成長したい人。Life&Comは、そんな価値観を共有できる仲間を探しています。